

事業概要シート

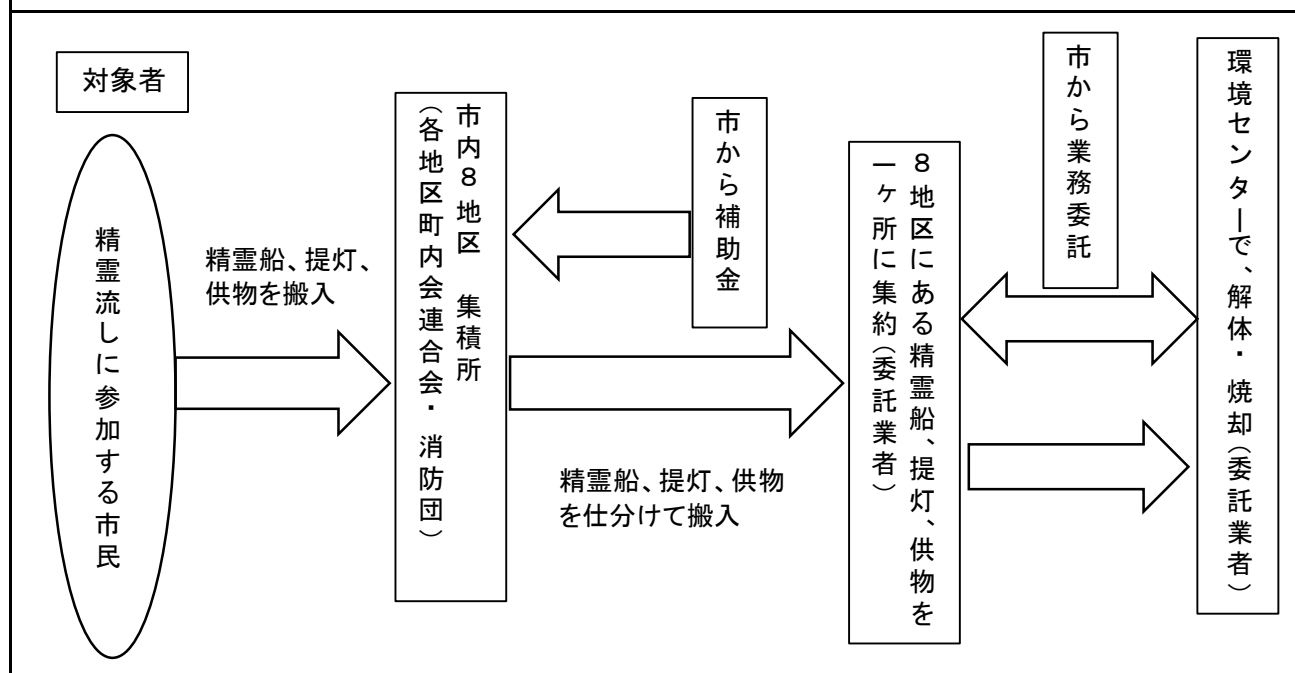
施策	2003	ごみの減量化と適正処理の推進	<<>>の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計 ※補正予算要求時は今回の補正予算額を除く ※次年度予算要求時は次年度繰越額を除く
事業名	精霊流し対策事業	現状維持	予算額 9,060 千円 << 8,597 >>千円
事業期間	~		財源内訳 国庫支出金 千円 県支出金 千円 地方債 千円 その他 千円 一般財源 9,060 千円
根拠法令要綱等	大村市精霊流し協議会規則		

【事業の目的・概要・対象】

【目的】 市内8地区に集積された精霊船等について、市が一括回収・処分することにより適正な廃棄物処理を行う。

【概要】 市内各地区の町内会長会により運営されてい精霊流し事業に対し、その運営費の一部に対し補助金を交付する。
 また、各地区の集積された精霊船等の処理について、専門者に委託し回収・処分を行う。

【対象】 精霊流しに参加する市民



【背景】

精霊船等を迅速に処理し、集積所周辺の環境保全を図っていく必要があるが、精霊流しに参加する市民が処理するのは困難なため、市が関与し一括回収・処理を行う必要がある。

担当課	市民環境部環境保全課	課長	小中尾 政則
担当者	林田 雅孝	問合せ先	0957-53-4111 (内線143)

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	R 3 (実績)	R 4 (計画)	R 5 (計画)	R 6 (計画)	R 7 (計画)
①	集積場所	計画値 集積場所	1	12	12	12	12
②		計画値					

【成果指標】

指標名		単位	R 3 (実績)	R 4 (計画)	R 5 (計画)	R 6 (計画)	R 7 (計画)
①	精霊船の処理量	計画値 kg	—	—	—	—	—
②	供物等の処理量	計画値 kg	940	4,700	—	—	—

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	合計
事業費	4,475	4,126	8,597	9,060	9,060	9,060	44,378
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源	4,475	4,126	8,597	9,060	9,060	9,060	44,378
人件費	1,614	1,598	1,484	1,484	1,484	1,484	9,150
職員(人)	0.20人	0.20人	0.20人	0.20人	0.20人	0.20人	1.20人
時間外勤務(h)	80h	72h	15h	15h	15h	15h	212h
会計年度任用職員(人)							0.00人
フルコスト	6,089	5,724	10,081	10,544	10,544	10,544	53,528

妥当性 (市の関与)	一夜限りの行事であり、市が関与して一括回収・処理することで、集積所周辺の環境保全を図っていく必要がある。
有効性 (施策貢献度)	一括回収・処理を専門業者に委託して行うことにより、排出される廃棄物の適正処理が図られる。
効率性 (コスト)	外的要因（死亡者数や精霊船の重量等）が推測できないため、削減の余地なし

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価のとおり